

令和2年2月吉日

各位 殿

全日本柔道少年団
青森県連合団団長
坂本 豪世
大会事務局剛柔館藤田道場
藤田 剛
公印省略

第9回斉藤仁旗争奪少年柔道大会開催のご案内

今年もあとわずかと成りましたが、貴団体におかれましてはますますご健勝の事とお喜び申し上げます、平素から格別のご厚誼にあずかり、厚くお礼申し上げます。

さて、第9回斉藤仁旗争奪少年柔道大会を令和2年3月22日(日)に開催する事になりました、つきましては何かとご多忙の折りとは存じますが、特段のご配慮を賜りご参加下さいますようご案内申し上げます。

尚、開催要項・参加申込書を同封いたしましたので、令和2年2月17日(月)までに、郵送での申込をして下さいますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴団のますますのご繁栄を祈念申し上げ、ご案内と致します。

記

1. 開催日時 令和2年3月22日(日) 午前9時00分開会式
2. 開催会場 青森県武道館
青森県弘前市大字豊田2丁目3 TEL0172-26-2200
3. 問い合わせ先 大会事務局
〒037-0036 青森県五所川原市中央6-36
剛柔館藤田道場 藤田 剛 TEL0173-34-7278

第9回斉藤仁旗争奪少年柔道大会開催要項

- 1.目的 本大会は、青森県出身の故斉藤仁先生の輝かしい活躍を顕彰した大会です。
この大会を通じ北海道・東北・関東の柔道を愛好する小学生の交流を促進し、少年柔道の振興及び底辺を拡大し、合わせて子供達の健全育成、体力の向上をはかり、柔道の普及発展に寄与することを目的とする。
- 2.日時 令和2年3月22日(日) 審判、監督会議 8:30 ・ 開会式 9:00 ・ 試合開始 9:30
- 3.会場 青森県武道館 青森県弘前市大字豊田2丁目3 TEL0172-26-2200 Fax0172-26-2206
- 4.主催 全日本柔道少年団青森県連合団
- 5.主管 剛柔館藤田道場
- 6.後援 青森県 青森県教育委員会 弘前市 弘前市教育委員会 青森県柔道連盟
(公財)青森県スポーツ協会 (公社)青森県柔道整復師会 津軽地区柔道連盟
東奥日報社 陸奥新報社 デーリー東北新聞社 NHK 青森放送局 RAB青森放送
ATV青森テレビ ABA青森朝日放送
- 7.参加資格 (1)対象は小学生とし、現に各加盟団体の市町村の小学校に在籍している者であって、全日本柔道連盟に団体登録をしている「道場」、「クラブ」、「スポーツ少年団」単位とする。
(2)選手はスポーツ傷害保険に加入している事。
(3)選手は、出場するチームを通して全日本柔道連盟競技者登録をしている事、なお選手を臨時に他のチームから移籍する等の行為が有った場合は、そのチームを失格とする。
- 8.試合種目 団体戦
* 幼・1年生の部(先鋒、次鋒幼児、中堅、副将、大将1年生、各学年体重順の5名)
* 2・3年生の部(先鋒、次鋒2年生、中堅、副将、大将3年生、各学年体重順の5名)
* 4・5年生の部(先鋒、次鋒4生、中堅、副将、大将5年生、各学年体重順の5名)
1 学年下の者が上の学年へエントリーするも可。
各部何チームでも可、但し3名以上、その場合学年の後ろ詰めにする事。
- 個人戦
* 幼児男子の部(幼児男子による無差別級の試合)
* 幼児女子の部(幼児女子による無差別級の試合)
* 1年生男子の部(1年生男子による無差別級の試合)
* 1年生女子の部(1年生女子による無差別級の試合)
* 2年生男子の部(2年生男子による無差別級の試合)
* 2年生女子の部(2年生女子による無差別級の試合)
* 3年生男子の部(3年生男子による無差別級の試合)
* 3年生女子の部(3年生女子による無差別級の試合)
* 4年生男子の部(4年生男子による無差別級の試合)
* 4年生女子の部(4年生女子による無差別級の試合)
* 5年生男子の部(5年生男子による無差別級の試合)

*5年生女子の部(5年生女子による無差別級の試合)

*6年生男子の部(6年生男子による無差別級の試合)

*6年生女子の部(6年生女子による無差別級の試合)

各部何人でも可

9. 試合方法及びチーム間の勝敗は次による

団体戦

(1) 試合は5人制の試合とし、予選リーグで1位のチームが、トーナメント戦に進む。

(2) リーグ戦の順位の設定は次による。

(ア) リーグ戦におけるチーム対チームの勝敗は次による。

a) 勝点数の多いチームを勝とする。

b) a で同等の場合は「一本」による勝点数の多いチームを勝とする。

c) b で同等の場合は「技あり」による勝点数の多いチームを勝とする。

d) c で同等の場合は「有効」による勝点数の多いチームを勝とする。

e) d で同等の場合は「僅差」による勝点数の多いチームを勝とする。

f) e で同等の場合は引き分けとする。

(イ) リーグ戦3チームの順位決定は、2勝、1勝1分、1勝1敗、2分、2敗の順とする。

リーグ戦4チームの順位決定は、3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1分1敗の順とする。

(ウ) イで同等の場合は、リーグ戦を通じ勝点数の多いチームを上位とする。

(エ) ウで勝点数の同等の場合は、「一本」による勝点数の多いチーム上位とする。

(オ) エで同等の場合は「技あり」による勝点数の多いチームを上位とする。

(カ) オで同等の場合は「有効」による勝点数の多いチームを上位とする。

(キ) カで同等の場合は「僅差」による勝点数の多いチームを上位とする。

(ク) キで同等の場合は、負点数の少ないチームを上位とする。

(ケ) クで同等の場合は「一本」による負け点数の少ないチームを上位とする。

(コ) ケで同等の場合は「技あり」による負け点数の少ないチームを上位とする。

(サ) コで同等の場合は「有効」による負け点数の少ないチームを上位とする。

(シ) サで同等の場合は「僅差」による負け点数の少ないチームを上位とする。

(ス) シで同等の場合は、抽選による。

(3) トーナメント戦の勝敗の設定は次による。

(ア) 勝点数の多いチームを勝とする。

(イ) アで勝点数の同等の場合は「一本」による勝点数の多いチームを上位とする。

(ウ) イで同等の場合は「技あり」による勝点数の多いチームを上位とする。

(エ) ウで同等の場合は「有効」による勝点数の多いチームを上位とする。

(オ) エで同等の場合は「僅差」による勝点数の多いチームを上位とする。

(カ) オで同等の場合は任意の代表戦を1回行い、必ず勝敗を決する。

(4)その他の不測の事態が生じた場合の処置は、大会競技委員長に一任する。

(5)申込チーム数によりトーナメント戦に変更も有ります。

個人戦

各部ともトーナメント戦で行う。

10.試合審判規定

- (1)国際柔道連盟試合審判規定・国内における「少年大会特別規定」、審判・代表者会議による当大会申し合わせ事項を適用する。
- (2)試合時間は団体戦、個人戦とも2分で行い、幼・1年生の団体戦決勝、幼児男女、1年男女、2年男女の個人戦の決勝は2分、それ以外の団体戦、個人戦の決勝は3分で行う。
- (3)団体戦の勝敗決定基準は「一本」・「技あり」・「僅差」の3種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば「引き分け」とする。
※ただしIJF方式に則り、試合者Aが「指導」2を与えられたが、終盤に試合者Aが「技あり」を獲得すると技評価「技あり」が優先され、試合時間終了時点で試合者Aが勝ちとなる。
- (4)個人戦の勝敗決定基準は「一本」・「技あり」・「僅差」・「判定」の4種類とする。
「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。(GSは行わない)
- (5)本大会は、4間四方(32畳)の試合場で行う。

- 11.審判員 審判員は参加チームから1名以上とし、公認審判員の有資格者であること。
- 12.表彰 各部3位まで表彰する。優秀選手賞6名、更に最優秀選手賞(斉藤仁賞)を1名に贈る。
- 13.組合わせ 事務局においてコンピュータ抽選で決定する。
- 14.参加料 団体1チーム5,000円です、各団体3チーム参加の場合15,000円になります。
個人戦1人600円です。振り込みでお願いします。
振込先 青森銀行 エルムの街支店 普通 3044233 剛柔館藤田道場 代表 藤田剛
- 16.申込締切 令和2年2月17日(月)までに必着。同封の申込み用紙を用いて封書でお願いします。
申込先 〒037-0036 青森県五所川原市中央6-36 TEL0173-34-7278 携帯 090-3122-1345
剛柔館藤田道場 宛

令和2年2月吉日
大会事務局
剛柔館藤田道場
藤田 剛

第9回斉藤仁旗争奪少年柔道大会への広告協賛について

お陰様で、広告協賛を頂き第8回斉藤仁旗争奪少年柔道大会を開催する事が出来ました、大変ありがとうございました、今回もぜひ第9回大会についてご賛同いただきます様にお願い申し上げます、この大会を通して少しでも柔道に親しむ小学生を増やして行きたいと思っております、どうか宜しくお願ひ申し上げます。

記

- 1.大会名称 第9回斉藤仁旗争奪少年柔道大会
2.主 催 全日本柔道少年団青森県連合団
3.後 援 青森県・青森県教育委員会・弘前市・弘前教育委員会・
青森県柔道連盟・青森県柔道整復師会・青森県体育協会 その他
4.主 管 剛柔館藤田道場
5.日 時 令和2年3月22日(日)午前9時 開会式
6.会 場 青森県武道館 青森県弘前市豊田 2-3-1
7.広告掲載料(A4版)

- ① 裏表紙1ページ.....30,000円
② 全 1ページ.....20,000円
③ 1 / 2ページ.....10,000円
④ 1 / 4ページ..... 5,000円

上記の通りの広告掲載料金となります、よろしくお願ひします。

掲載料金は振込先へ振り込んで頂くか、ご一報下されば伺います。

プログラムへの広告掲載申込書は FAX か封書で送って下さい、お願ひします。

8. 申込締切 令和2年2月17日(月)までにお願ひします。

振込先 青森銀行 エルムの街支店 普通 3044233 剛柔館藤田道場 代表 藤田剛

申込先 〒037-0036 五所川原市中央六丁目 36 番地 TEL0173-34-7278

FAX0173-34-7298

剛柔館藤田道場 宛

※裏面が申込書になっています、宜しくお願ひします。

第9回斉藤仁旗争奪少年柔道大会

プログラムへの広告掲載申込書

1. 申し込み広告の種類(○で囲んで下さい。)

広告掲載料(A4版)

- ① 裏表紙1ページ.....30,000円
- ② 全 1ページ.....20,000円
- ③ 1 / 2ページ.....10,000円
- ④ 1 / 4ページ..... 5,000円

2. 掲載内容(○で囲んで下さい。)

- ① 前回と同様でよい
- ② 原稿を同封する
- ③ 別途原稿を提出する

以上の通り、プログラム広告を申し込みます。

令和 年 月 日

(個人名・団体名・会社名)

(担当者)

(住所)

(電話)

第9回齊藤仁旗争奪少年柔道大会参加申込・広告申込書

正式団体名 _____ 略称 _____

住 所 _____

申込責任者 _____ 携帯番号 _____

(1)団体戦参加料5,000 円× チーム= _____ 円

(2)個人戦参加料 600円× 人 = _____ 円

(3)弁当 ※鶏めし弁当(¥900円税込) 個 _____ 円

※鶏めし玉手箱(¥540円税込) 個 _____ 円

(4)広告掲載料(下記種類に○をして下さい)

① 裏表紙1ページ.....30,000円

② 全 1ページ.....20,000円

③ 1 / 2ページ.....10,000円

④ 1 / 4ページ.....5,000円

_____ 円

総計 _____ 円

※大会参加申込時必ずこの用紙を記入し、挿入して下さい。